

7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

7月
July